

事務局

八峰町産業振興課 ジオパーク推進係

☎ 0185 (76) 4605 FAX 0185 (76) 2203

HP <http://www.shirakami.or.jp/~happo-sh-geo/>



町の良さ、ジオパークの楽しさを伝えるため、ガイドを養成中です！

ジオガイド養成講座スタート！

6月7日、第1回ジオガイド養成講座を開催しました。町内をはじめ能代市、秋田市などの30代～80代の男女18人が受講しました。

当日は、湯沢市ジオパーク推進協議会専門員の伊藤健太郎さんを講師にお招きし、「ジオガイドを考えてみる」と題してワークショップと講義を行いました。



◀湯沢の石を自由に分類しました。

ワークショップでは、湯沢の石を見比べて、地球について考えました。講義では、人の行動や価値観が変化していく中で、ジオパークを訪れてもらうためには、「絶景」「美食」「体験」という付加価値を提供していくことが必要だというお話がありました。

そして、身の回りにある「なぜ」に気づくことが大切であり、ジオガイドの役割として大事になるのは、ジオストーリー（物語性）だと強調しました。

また、6月21日、第2回ジオガイド養成講座を開催しました。講師に、秋田大学の林信太郎教授をお招きして「白神山地の恵みに生きる人々」をテーマに、「①白神山地はなぜ高い」「②八峰町は火山の博物館」「③白神山地の恵み」の3つの章に分けて講義していただきました。

大地の動き、火山の働き、それらがもたらした恵み等、初歩的なところから専門的なところまで楽しく教えてくださいました。皆さんは、「八峰町で火山が見える」ことを知っていましたか？どういふことか、今後紹介していきます。

また、午後からはフィールドワークを行いました。参加者の皆さんは、目の前に広がる景色がどんな風にできたのか、その地形が暮らしにどんな影響を与えたのか、とても真剣に話を聞いていました。



◀鹿の浦展望所で大地の活動の説明を聞きました。

岩きちのジオクイズ

Q. ぼくの頭にのっているのは「柱状節理」ですが、この「柱状節理」はどうやってできたのでしょうか。

- ①人工的に作られた
- ②溶岩が冷えて固まった
- ③砂や泥が固まった
- ④生物の死骸が固まった



ヒント：広報はっほう8月号を見てみよう。

リゾートしらかみの車内アナウンスを録音しました

JR五能線リゾートしらかみの車内アナウンスを録音しました。八峰白神ジオパーク推進協議会から提案し、実現したもので、鳥形駅を通過後アナウンスが流れる予定です。絵本や紙芝居の読み聞かせを行うサークル、おはなしの会「かもめ」会長の山本百合子さんに原稿を読んでいただきました。乗車した際には、ぜひ聞いてみてください。

～♪
世界自然遺産白神山地の麓に位置する八峰町は、八峰白神ジオパークとして認定されています。



山本百合子さん